

令和6年度

やまなし幼児教育センター 研修の手引き



令和6年4月



やまなし幼児教育センター

目 次

1	やまなし保育者等育成指標モデル及び管理職指標モデルに基づく研修	1
2	令和6年度（2024年度）研修会一覧	2
	◆基本研修◆	3
	（1）幼稚園・保育所等管理職研修会	
	（2）幼稚園・保育所等中堅教諭等資質向上研修会	
	（3）幼稚園・保育所等新規採用教員研修会	
	◆専門研修◆	5
	（1）保幼小連携・接続研修会	
	（2）幼稚園・保育所等特別支援教育研修会	
	（3）幼稚園・保育所等子どもとつくる保育研修会	
	（4）幼稚園・保育所等児童虐待防止研修会	
	（5）園内研修リーダー育成研修	
3	研修受講上のお願いと注意	8
	（1）参加申し込みについて	
	（2）出席について	
	（3）欠席について	
	（4）研修受講証明書について	
	（5）その他	
4	申請様式・参考資料	10
	・幼稚園・保育所等新規採用教員研修会欠席届（様式1）	
	・研修受講証明書の再発行申請書（様式2）	
	・研修受講証明書（例）	
	・保育者育成指標モデル一覧表	
	・管理職指標モデル一覧表	



1 やまなし保育者等育成指標モデル及び管理職指標モデルに基づく研修

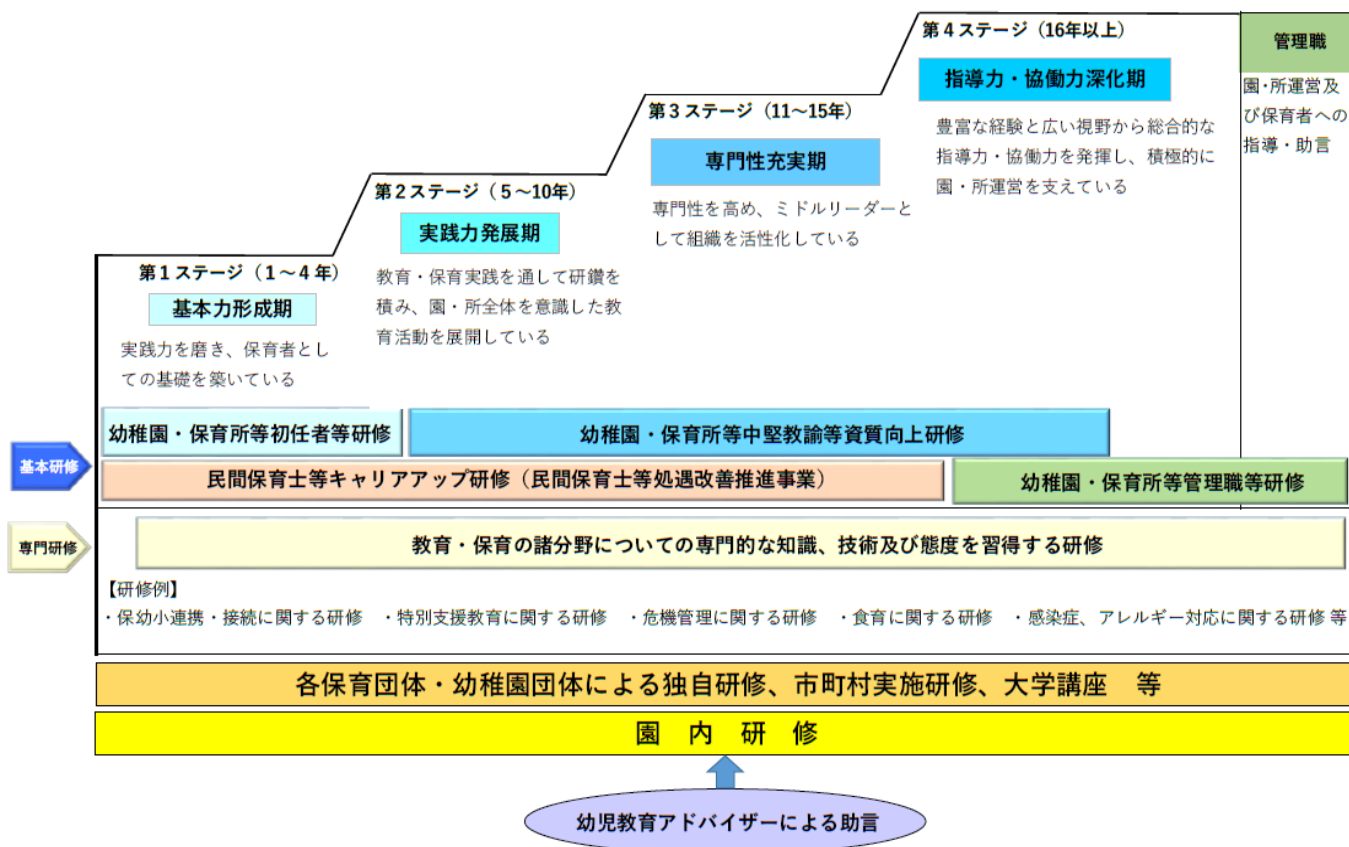
山梨県教育委員会では、幼稚園・保育所・認定こども園の教諭・保育士（以下、「保育者」という。）等が自身のキャリアステージにおいて必要となる資質能力を把握し、その向上の目安として活用するとともに、幼稚園・保育所・認定こども園（以下、「園・所」という。）が研修の目的や目標を明確にし、研修の計画や立案に向けて活用するために「やまなし保育者育成指標モデル」（P13 参照）を作成しました。また同様に、幼児・保育者・地域から信頼され、所属職員から信頼される管理職として求められる資質能力を明確にするために「管理職指標モデル」（P14 参照）を作成しました。

やまなし幼児教育センターでは、これらの指標モデルに基づいた研修体系（下図）の中で、各種研修会を企画・運営しています。

社会の変化や時代のニーズに応じて園・所の教育・保育力や組織力の向上を図るためには、職務やキャリアに応じた資質能力の向上が不可欠です。学び続ける保育者として主体的、協働的に各種研修会に参加しましょう。

保育者等育成指標モデルに基づく研修体系

質の高い幼児期の教育・保育を提供するために、保育者の資質向上と幼児教育の振興・充実を図る。



<保育者・管理職に求められる資質・能力>

2 令和6年度（2024年度）研修会一覧 <予定>

	研修名	期日	対象
基本研修	幼稚園・保育所等管理職研修会	9/19（木）	幼稚園、保育所、認定こども園、特別支援学校幼稚部の園長等管理的立場にある者
	幼稚園・保育所等中堅教諭等 資質向上研修会	8/8（木）	教育・保育活動の実践の中核的な役割を果たしている幼稚園、保育所、認定こども園、特別支援学校幼稚部の教職員等
	幼稚園・保育所等新規採用教員研修会	5/21（火） 6/11（火） 6/25（火） 7/3（水） 7/10（水） 7/22（月） 7/23（火） 7/24（水） 8/21（水） 11/7（木） 11/14（木）	幼稚園、保育所、認定こども園、特別支援学校幼稚部の採用から4年目までの教職員等
専門研修	保幼小連携・接続研修会	5/23（木） 10/17（木）	幼稚園、保育所、認定こども園、小学校、特別支援学校の教職員等
	幼稚園・保育所等特別支援教育研修会	7/4（木） 9/5（木） 11/19（火）	幼稚園、保育所、認定こども園、特別支援学校幼稚部の教職員等
	幼稚園・保育所等 子どもとつくる保育研修会	6/20（木）	
	幼稚園・保育所等児童虐待防止研修会	10/29（火）	
	園内研修リーダー育成研修	5/28（火） 6/27（木） 7/18（木） 8/28（水） 11/28（木） 2/6（木）	幼稚園、保育所、認定こども園等において、園内研修を企画・運営する立場にある保育者（教諭、保育士、保育教諭）

◆基本研修◆

(1) 幼稚園・保育所等管理職研修会

1. 目的 幼児教育に係る国や自治体の諸政策及び制度、園・所を取り巻く今日的課題等について園長・所長等管理的立場の者に専門的な研修を行い、理解を深め、園・所運営等に生かすとともにその識見を高めて、管理職としての指導力の向上を図る。
2. 対象 幼稚園、保育所、認定こども園、特別支援学校幼稚部の園長等管理的立場にある者
3. 研修内容等

期日	研修内容	講師予定	開催時間・会場
9/19 (木)	職員間のコミュニケーションを円滑化して、ハラスメントのない魅力的な職場づくりのために園長等管理職ができること(組織マネジメント等)についての講義を行う。	健康科学大学 人間コミュニケーション学科 教授 瀧口 綾	14:00~17:00 山梨県立文学館 講 堂

(2) 幼稚園・保育所等中堅教諭等資質向上研修会

1. 目的 幼児教育に係る国や自治体の諸政策及び制度、園・所を取り巻く今日的課題等について中堅教諭等に専門的な講義や協議を行い、園・所におけるミドルリーダーとしての役割を果たす力をつけるとともに専門性を高めて、実践的な指導力の向上を図る。
2. 対象 教育・保育活動において中核的な役割を果たし、またその他の園・所運営の一翼を担うことが期待される幼稚園、保育所、認定こども園、特別支援学校幼稚部の中堅教諭等
3. 研修内容等

期日	研修内容	講師予定	開催時間・会場
8/8 (木)	園・所の中核となる存在として求められる役割を知るとともに、不適切な保育を防止し、よりよい保育・教育を実現するための保育者の資質・能力についての講義を行う。	山梨大学 教授 山梨大学教育学部 附属幼稚園長 若本 純子	14:00~17:00 山梨県立文学館 講 堂

(3) 幼稚園・保育所等新規採用教員研修会

1. 対象 幼稚園、保育所、認定こども園、特別支援学校幼稚部の採用から4年目までの教員等

2. 日程

午前の研修：受付 10時～	研修 10時30分～12時30分
午後の研修：受付 13時30分～	研修 14時～16時

3. 持ち物 筆記用具、印鑑、1日研修を受ける場合は昼食（外出も可）

※特別に必要な持ち物については、研修前にメールで連絡します。事前に確認してください。

4. 留意点 ・研修番号5・6と、研修番号・8は、それぞれいずれか一つを選んで参加してください。
・定員を超えた場合は、新任教員を優先して人数調整します。

5. 研修内容等

期日	研修番号	時間	研修内容	講師予定	開催時間・会場
5/21 (火)	1	午前	新採用保育者としての心構え	貢川幼稚園園長 深沢 真美	10:30～12:30 山梨県立図書館
	2	午後	発達の気になる子の理解と支援	特別支援教育・児童生徒支援課 副主幹・指導主事 浅川 清	14:00～16:00 山梨県立図書館
6/11 (火)	3	午前	保育の場でのより良い人間関係を考える	健康科学大学教授 瀧口 綾	10:30～12:30 山梨県立図書館
	4	午後	園における感染症やアレルギーへの対応	山梨大学教育学部附属幼稚園 養護教諭 望月なぎ沙	14:00～16:00 山梨県立図書館
6/25 (火)	5	午前	自然と触れ合おう① <30名>	愛宕山こどもの国 副主査 志村 一成	10:30～12:30 愛宕山
	6	午後	自然と触れ合おう② <30名>	愛宕山こどもの国 副主査 志村 一成	14:00～16:00 愛宕山
7/3 (水)	7	午前	山梨大学教育学部附属幼稚園 参観① <20名>	山梨大学教育学部附属幼稚園 副園長 古屋あゆみ	9:30～11:40 山梨大学附属幼稚園
7/10 (水)	8	午前	山梨大学教育学部附属幼稚園 参観② <20名>	山梨大学教育学部附属幼稚園 副園長 古屋あゆみ	9:30～11:40 山梨大学附属幼稚園
7/22 (月)	9	午前	幼児の安全な生活（幼児安全法） <70名>	日本赤十字社 指導員	10:30～12:30 県立青少年センター
	10	午後	保育者のリズムトレーニング及び 身体表現の指導と援助 <70名>	NPO法人M.エイト川上琴美 山梨学院短期大学 坂本里香	14:00～16:00 県立青少年センター
7/23 (火)	11	午前	0、1、2歳児の発達と保育	山梨県立大学准教授 奥谷 佳子	10:30～12:30 山梨県立図書館
	12	午後	5領域を意識した造形活動	山梨県立美術館 普及担当学芸員	14:00～16:00 山梨県立図書館
7/24 (水)	13	午前	食育推進のための担任の役割	山梨学院短期大学教授 深澤 早苗	10:30～12:30 山梨県立図書館
	14	午後	園における危機管理	県教育庁義務教育課 副主査・指導主事 藤原 聡	14:00～16:00 山梨県立図書館
8/21 (水)	15	午前	保幼小連携・接続	山梨大学教育学部附属幼稚園 教諭 吉岡 良介	10:30～12:30 山梨県立図書館
	16	午後	保育の中で絵本を読む	司書・絵本専門士 長澤 麻理	14:00～16:00 山梨県立図書館
11/7 (木)	17	午前	山梨学院幼稚園参観 <60名>	山梨学院幼稚園園長 田村 優子	9:45～12:30 山梨学院幼稚園
	18	午後	保育に生かす楽しい音楽表現 <40名>	山梨学院幼稚園教諭 後藤 雅美	14:00～16:00 山梨学院幼稚園
11/14 (木)	19	午前	情報教育（安全教育）	県教育庁生涯学習課 副主査 渡辺 雅男	10:30～12:30 山梨県立図書館
	20	午後	保育の実践と評価のサイクル	山梨大学教授 秋山 麻実	14:00～16:00 山梨県立図書館

◆専門研修◆

(1) 保幼小連携・接続研修会

1. 目的 県内の幼稚園、保育所、認定こども園及び小学校の教員等を対象に、保幼小の円滑な接続についての研修を通して、幼児期と小学校期の教育についての相互理解を深め、保幼小連携・接続についての取組の振り返りや改善を推進する。
2. 対象 幼稚園、保育所、認定こども園、小学校、特別支援学校の教職員等
3. 研修内容等

期日	研修内容	講師予定	開催時間・会場
5/23 (木)	幼児教育施設と小学校の教職員が、互いの教育内容の理解や子どもの育ちを共有し、接続期の教育に着目した合同研修や協議を行う。	文部科学省初等中等 教育局幼児教育調査官 平手 咲子	14:00～17:00 山梨県立文学館 講堂
10/17 (木)		鳴門教育大学教授 佐々木 晃	14:00～17:00 オンライン開催

(2) 幼稚園・保育所等特別支援教育研修会

1. 目的 特別な配慮を必要とする幼児への指導について専門的な講義や協議を行い、その理解を深め、適切な指導が行えるよう園・所での取組に生かす。
2. 対象 幼稚園、保育所、認定こども園、特別支援学校幼稚部の教職員等
3. 研修内容等

期日	研修内容	講師予定	開催時間・会場
7/4 (木)	特別な配慮や支援が必要な子どもの理解と支援についての講義や協議を行う。	特別支援教育・児童生徒支援課 副主幹・指導主事 浅川 清	14:00～17:00 山梨市民会館 303会議室
9/5 (木)	事例検討を通して、特別な配慮や支援が必要な子どもの理解と支援についての講義や協議を行う。～Part 1～	山梨大学 教授 吉井 勘人	
11/19 (火)	事例検討を通して、特別な配慮や支援が必要な子どもの理解と支援についての講義や協議を行う。～Part 2～		

*9/5と11/19は、2回とも出席できる保育者を対象とする。

(3) 幼稚園・保育所等子どもとつくる保育研修会

1. 目的 子どもの声やその姿に寄り添った子ども主体の保育について、専門的な講義や協議を行い、保育の質の向上に生かす。
2. 対象 幼稚園、保育所、認定こども園、特別支援学校幼稚部の教職員等
3. 研修内容等

期日	研修内容	講師予定	開催時間・会場
6/20 (木)	子どもを「一人の市民」として尊重し、子どもの声を起点とした保育実践についての講義や協議を行う。	山梨大学名誉教授 加藤 繁美	14:00～17:00 山梨県立文学館 講堂

(4) 幼稚園・保育所等児童虐待防止研修会

1. 目的 児童虐待について専門的な講義や協議を行って理解を深め、幼児の安全を確保し適切な保育が行えるよう園・所での取組に生かす。
2. 対象 幼稚園、保育所、認定こども園、特別支援学校幼稚部の教職員等
3. 研修内容等

期日	研修内容	講師予定	開催時間・会場
10/29 (火)	虐待された子どもや虐待傾向のある保護者への支援、関係機関との連携などについての講義や協議を行う。	山梨県立大学教授 西澤 哲	14:00～17:00 山梨県立文学館 講堂

(5) 園内研修リーダー育成研修

1. 目的 幼稚園・保育所・認定こども園等において、幼児教育の質の向上を図るため、園・所の課題解決に向かうための持続的な園内研修を企画し、進める力を培い、園内研修を牽引する園内研修リーダーを育成する。
2. 対象
 - ・幼稚園、保育所、認定こども園等において、園内研修を企画運営する立場にある保育者（教諭、保育士、保育教諭）
 - ・幼稚園・保育所等中堅教諭等資質向上研修該当者（教育・保育活動において中核的な役割を果たし、また園・所運営の一翼を担うことが期待される者）
3. 定員 10名
※希望者多数の場合は、地域におけるバランスを考慮し調整することがある。
4. 受講要件 原則全ての研修を受講すること。

5. 開催時間・会場

○開催時間 15:00～16:30

○会場 山梨大学内

6. 研修内容等

	期日	研修内容	講師予定
第1回	5/28 (火)	【基礎研修】 ガイダンス 園内研修リーダーの役割について	山梨大学准教授 大野 歩
第2回	6/27 (木)	【基礎研修】 園内研修の企画、立案、実施について	山梨大学准教授 大野 歩
第3回	7/18 (木)	【基礎研修】 園内研修のまとめ方について	山梨大学准教授 大野 歩
第4回	8/28 (水)	【実践研修】 園内研修の実際	山梨県立大学准教授 奥谷 佳子
【自園での実践研修】 園内研修の実施、報告書作成			
第5回	11/28 (木)	【応用研修】 園内研修の実践発表、検討	山梨県立大学准教授 奥谷 佳子
第6回	2/6 (木)	【応用研修】 園内研修の充実、次年度園内研修の立案	山梨大学准教授 大野 歩

3 研修受講上のお願いと注意

(1) 参加申し込みについて

① 幼稚園・保育所等新規採用教員研修会

- ・4月当初に配布する研修一覧表（p4）を参考に参加する研修を決定し、実施要項に記載されたURLまたは二次元コードから申し込みフォームへアクセスし、期限までに申し込んでください。
- ・申し込みは、参加者ごとに行ってください。
- ・申し込んだ研修会の日時や会場については、必ず各自で記録しておいてください。
- ・定員設定のある研修については、新任教員を優先して人数調整する場合があります。

② 園内研修リーダー育成研修

4月当初に配布する参加申し込み票に必要事項を記入し、園長・所長の推薦のもと、実施要項に記載されたアドレスへメールで申し込んでください。

③ ①②以外の研修会

- ・各研修会の実施要項及びチラシに記載されているURLまたはQRコードから申し込みフォームへアクセスし、期限までに申し込んでください。
- ・申し込みは、参加者ごとに行ってください。

④ 幼稚園・保育所等特別支援教育研修会

令和6年度は3回開催予定ですが、第2回と第3回は両日参加できる方を対象としています。

⑤ 受講の可否について

定員超過などの理由で受講できない時のみ連絡します。

(2) 出席について

① 受付時刻

研修開始30分前から受付開始になります。

受付での混雑を緩和するため、地域ごとに下記の時間帯を目安に時間差で行います。

午後1時30分～	中北地区（甲府・中巨摩・北巨摩）、峡東地区
午後1時45分～	富士・東部地区、峡南地区（遠方の地域）

② 駐車場

<県立図書館>

北側駐車場は、1時間までの駐車は無料です。その後は、30分ごとに150円がかかります。

<県立文学館>

西側の第3駐車場を利用してください。

<山梨市民会館>

周辺の駐車場を利用してください。満車の時は、旧市役所跡地（根津橋を渡る）を利用してください。

<山梨大学教育学部附属幼稚園・山梨学院幼稚園> <県立青少年センター>

事前にメールで連絡します。必ず確認してから参加してください。

(3) 欠席について

① 幼稚園・保育所等新規採用教員研修会

病気その他のやむを得ない事情で欠席する場合は、「欠席届」(様式1)をメールまたはFAXで提出してください。様式は、義務教育課のホームページからダウンロードできます。

緊急の遅刻、欠席は、やまなし幼児教育センターへ連絡してください。

② ①以外の研修会

欠席することが分かった時点で、やまなし幼児教育センターへ連絡してください。

◆やまなし幼児教育センター

TEL 055-220-8143

FAX 055-220-8145

◆義務教育課 HP 二次元コード

(やまなし幼児教育
センター)



(4) 研修受講証明書について

① 研修受講証明書の発行

- ・やまなし幼児教育センターが主催する研修会の参加者には、研修受講証明書(参照P12)を発行します。ただし、研修時間の90%以上を受講している参加者に限ります。
- ・研修の項目は、「やまなしキャリアステージにおける保育者等育成指標モデル」(令和5年3月)に依ります。(参照P13、14)

② 研修受講証明書の再発行申請

研修受講証明書の紛失や破損等により再発行を希望する場合は、「再発行申請書」(様式2)を提出してください。様式は、義務教育課のホームページからダウンロードできます。

(5) その他

① オンライン研修

- ・使用するウェブ会議システム、受講方法については、後日通知します。
- ・一人一台のPCでの受講を基本としてください。

② 集合研修

- ・受講する際の座席は、指定されています。受付で座席番号を確認して会場へ入ってください。
- ・やまなし幼児教育センターの活動報告や義務教育課のHP等で使用するため、研修の様子を写真撮影することがあります。ご承知おきください。

- ③ 感染症の感染拡大防止や非常変災発生時等のため、研修を中止・延期したり集合研修をオンライン研修に変更したりすることがあります。その場合は、参加申し込みの際に登録したアドレスへメールで連絡します。



FAX送信状（欠席届）

令和 年 月 日

件 名 令和6年度幼稚園・保育所等新規採用教員研修会欠席届

送信先 やまなし幼児教育センター あて

FAX 055-220-8145

連絡事項

本園 教諭・保育士 _____ は、次により 研修番号(_____)の

新規採用教員研修会を欠席しますのでお届けします。

1 園・所名 _____

2 園・所長名 _____

3 研修会実施年月日 令和 年 月 日 _____

4 欠席理由

5 その他

*参加申込みをした研修を欠席する場合は、欠席届を提出してください。

*当日、体調不良等で急遽欠席する場合は、やまなし幼児教育センターに電話でご連絡ください。 TEL: 055-220-8143

研修受講証明書の再発行申請書

山梨県教育委員会義務教育課長 殿

以下のとおり、研修受講証明書の再発行をお願いいたします。

申請日 令和 年 月 日

ふりがな		☑再発行理由
申請者 氏名		☐紛失・破損 ☐その他（ ）
研修受講時の 勤務先名		
研修受講時の 勤務先住所		
現在の勤務先名 ・電話番号		TEL

☑ 再発行を希望する研修	研修受講年月	研修内容・テーマ 等
☐保幼小連携教育研修会	令和 年 月	
☐幼稚園・保育所等特別支援教育研修会	令和 年 月	
☐幼稚園・保育所等管理職研修会	令和 年 月	
☐幼稚園保育所等中堅教員資質向上研修会	令和 年 月	
☐幼稚園・保育所等新規採用教員研修会	令和 年 月	
※	令和 年 月	
※	令和 年 月	
※	令和 年 月	
※	令和 年 月	
※	令和 年 月	

○記載の研修会以外は、※印の欄に研修会名等を書いてください。

○受講証明書の受け取りは、郵送または、やまなし幼児教育センターで直接受け取るかに限ります。

○郵便で受け取る場合は、宛先を書いた返信用封筒(長形4号)に切手(84円)を貼って、申請書と一緒に提出してください。

○令和4年度以前の「幼稚園・保育所等管理職研修会」「幼稚園・保育所等中堅教員資質向上研修会」「幼稚園・保育所等新採用教員研修会」については、県子育て支援局子育て政策課(055-220-1412)へお問い合わせください。



<提出先・問合せ先> やまなし幼児教育センター
〒400-8510 甲府市武田四丁目4-37 山梨大学J号館
TEL 055-220-8143 FAX 055-220-8145

研修受講証明書(例)

※ 研修会終了後にお渡しします。指名、所属、職名を確認し、お持ち帰りください。

研修受講証明書

受講者番号	30
氏名	山梨 花子
所属	ふじさん幼稚園
職名	主任保育士

上記の者は、やまなし幼児教育センターが主催する次の研修を受講したことを証明します。

【受講研修】

研修名	令和〇年度幼稚園・保育所等〇〇〇研修会 「幼児教育の質の向上を目指して ～ とともに育てる〇〇 ～」
保育者等育成 指標モデル	「C 指導計画」
受講日	令和〇年〇月〇日(木)
研修時間	2 時間 30 分
受講場所	県立〇〇〇館

「保育者育成指標モデル一覧表」、「管理職指標モデル一覧表」に依ります。



やまなし幼児教育センター

YECDEC

保育者育成指標モデル一覧表

ステージ		全ステージ
保育者としての素養	倫理観・法令遵守	高い倫理観を持ち、法令を遵守している。
	自立	豊かな人間性と深い教養を持ち、自立している。
	協働・創造	優れたコミュニケーション能力を持ち、周囲と協働して新たな価値を創り出している。
	使命感・責任感	保育者としての崇高な使命感と責任感を有している。
	受容・共感	幼児一人一人に寄り添い、受け入れながら、育ちの土台を培っている。
	意欲	時代の変化に対応し、自らの資質能力・実践力を向上させようとしている。
	研究能力	継続的かつ積極的に研究を行い、幼児に深い学びを提供している。

ステージ	第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ	第4ステージ		
	基本力形成期	実践力発展期	専門性充実期	指導力・協働深化期		
ステージのあるべき姿	実践力を磨き、保育者としての基礎を築いている。	教育・保育実践を通して研鑽を積み、園・所全体を意識した教育・保育活動を展開している。	専門性を高め、ミドルリーダーとして組織を活性化している。	豊富な経験と広い視野から総合的な指導力・協働力を発揮し、積極的に園・所運営を支えている。		
保育者としての専門性	指導と評価	A 幼児理解	幼児の実態を把握し、取り巻く環境や発達を理解の上で、一人一人に向き合い、幼児の人権に配慮した教育・保育を行うことができる。	幼児を取り巻く環境や発達に応じ、幼児の人権に配慮した教育・保育について理解し、同僚と共有しながら、必要な援助などを発信することができる。	幼児を取り巻く環境や発達に応じ、幼児の人権に配慮した教育・保育について、職員相互の理解を促進するとともに必要な支援・助言を行うことができる。	
		B 特別な配慮を要する幼児への理解・支援	幼児の活動上・生活上の困難さの実態をとらえ、適切に対応することができる。	特別な配慮が必要な幼児に組織的・計画的に対応するなど、幼児や保護者に対して適切な指導・支援ができる。	関係諸機関と連携し、園内支援体制の充実や合理的配慮の提供について、職員に対して適切な支援・助言を行うことができる。	
		C 指導計画	要領・指針等に基づき、子どもの遊びを生かした環境の構成や見通しをもって活動の展開を図る指導計画の立案ができる。	要領・指針等に基づき、他の職員等と連携し、子ども遊びや発想を生かした環境の構成や活動の展開、小学校との接続も考慮した指導計画の立案ができる。	要領・指針等に基づき、園・所と地域資源を一体的に生かし、環境の構成や活動の展開、小学校との接続も考慮した指導計画を立案し、同僚へ助言ができる。	要領・指針等に基づき、幼児の発達の見通しを持ち、園・所や地域の特色、小学校との接続等を把握し、園・所全体の環境の維持、実態に応じて改善ができる。
		D 指導・援助	基礎的な教育・保育のスキルを生かした環境の構成や幼児への関わり、教育・保育の展開ができる。	幼児の実態に応じた環境の構成や幼児への関わり、幼児の主体的な活動を促す教育・保育の展開ができる。	幼児の実態に応じた環境の構成や幼児への関わり、幼児の主体的な活動を促す教育・保育の展開及び同僚への助言ができる。	幼児の実態に応じるとともに、園・所の目標達成の視点から、環境の構成や幼児の関わり、教育・保育の展開への助言を行い、保育の質の向上に努めることができる。
		E 評価	幼児一人一人の発達をとらえ、記録を基に指導計画を見直し、教育・保育の改善ができる。	幼児一人一人や集団の育ちを捉え、記録を基に、指導計画を多面的に見直し、教育・保育の改善ができる。	適切な幼児理解と評価に基づき、指導計画や教育・保育の内容の課題を把握し、同僚と共有しながら、必要な改善をすることができる。	適切な幼児理解と評価に基づき、指導計画や教育・保育の内容を客観的に分析し、課題を明確にした上で、職員への支援・助言を行うことができる。
	園・所運営	F 教育課程・保育課程	園・所の教育・保育目標を理解した上で学級経営の方針を策定し、実践することができる。	園・所の教育・保育目標と編成された教育課程・全体的な計画を理解し、実施することができる。	園・所の教育・保育目標達成に向け、カリキュラム・マネジメントに基づき、教育課程・全体的な計画を実施することができる。	開かれた教育課程・全体的な計画の編成に参画できる。
		G 連携・協働	同僚と積極的に関わり、望ましい信頼関係を構築し、職務に励むことができる。	職員としての役割を理解し、同僚と望ましい信頼関係を構築し、課題の共有に努め、職務に励むことができる。	職員としての役割を見通し、同僚や関係諸機関と連携・協働し、課題解決に向け取り組むことができる。	連携・協働による課題解決をリードし、職員に対して支援・助言を行い、園・所運営の改善に参画できる。
		H 危機管理	幼児の安全・安心の確保、健康の管理、防災への取組、情報の適切な取扱いなどの危機管理に対する意識を高め、方針やマニュアルを理解した上で、危機を予測し、未然防止の取組や危機の早期発見、早期対応を行い、改善することができる。			幼児の安全・安心の確保、健康の管理、防災への取組、情報の適切な取扱いなどの危機の未然防止のための施設・設備の改善及び危機の再発防止の取組を行うなど、園・所全体の危機管理体制づくりに参画することができる。
		I 子育て支援	保護者等と望ましい信頼関係を構築し、家庭や地域と関わり、子育て支援ができる。	家庭や地域、関係機関と関わり、相互の信頼関係に基づいた子育て支援ができる。	家庭や地域、関係機関と連携・協働し、相互の信頼関係に基づき、同僚をリードしながら子育て支援ができる。	子育て支援の中心的な立場として、家庭や地域、関係機関と連携・協働し、実態に応じた子育て支援を企画、実行、改善することができる。
		J 研修	進んで研修に参加し、課題をもち、研鑽に努める。	自己の課題を認識し、必要な研修に主体的に取り組むことができる。	研修内容や成果を園内に還元し、同僚と共有することができる。	研修の成果を教育・保育活動、運営に生かし、組織をより良く変容させることができる。
K 新たな教育・保育課題	幼児の主体性、自己肯定感、多様性の容認、持続可能な社会等の新たな教育・保育課題を認識し教育・保育に反映し展開している。					

※先進県の指標等を参考に、第1ステージは採用から4年目まで、第2ステージは5年目から10年目まで、第3ステージは11年目から15年目まで、第4ステージは16年以上を目安として区分した。

※幼稚園・保育所・認定こども園教諭・保育士等を「保育者」という。

※幼稚園・保育所・認定こども園を「園・所」という。

※幼稚園・保育所・認定こども園における全ての乳幼児を「幼児」という。

※幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領を「要領・指針等」という。

管理職指標モデル一覧表

職位		管理職
素養	使命感・責任感	確かな教育・保育理念と高い識見を有し、教育・保育に対する期待に応え、信頼される園・所づくりを行っている。
	教育的愛情	未来の山梨を担う人材を育成するために、幼児及び職員一人一人を信頼・理解し、それぞれの成長を支援している。
	リーダーシップ	時代の変化を見極め、地域との連携・協働を推進し、明確なビジョンに基づき園・所組織を統率するとともに、教育・保育目標の具現化に向けて取り組んでいる。
	自己啓発	豊かな教養を備え、管理職として自らの資質能力の向上を図っている。

職位		副園長・副所長	園長・所長
マネジメント	教育・保育の管理	経営方針の構築	園・所の現状と課題、幼児の実態を把握し、園・所における教育・保育目標達成に向けた具体的な方策を立て、実践している。
		教育課程・保育課程	園・所の目指す方向性や教育・保育活動を理解の上、職員と共有し、実現に向けた方策を提案しながら教育課程・全体的な計画を作成している。
		園・所改善	教育・保育目標の達成のため、学校評価等を適切に活用し、全職員をリードし、組織的・計画的に教育・保育活動の質の向上を図っている。
	職員の管理	人材育成	職員一人一人に自身の資質能力とキャリアステージについて考えさせ、園長・所長と共に自律的な成長を支援・指導している。
		管理・監督	職員一人一人の心身の健康に配慮し、日常の勤務状況を把握しながら、業務の改善を行ったり、相談に応じたりするなど、職場環境づくりに努めている。
		評価	幼児の実態を把握し、取り巻く環境や発達を理解の上で、一人一人に向き合い、適切な教育・保育を行うことができる。
	危機管理	幼児の安全・安心の確保、健康の管理、防災への取組、情報の適切な取扱いなどの危機管理体制を把握し、園長・所長と共に危機の未然防止対策を講じている。危機発生時には、迅速かつ適切な対応を職員と共に行っている。	園・所の現状と課題、幼児の実態を把握するとともに、国や県の施策を踏まえ、教育・保育目標を策定し、周知している。
	事務の管理	園長・所長を補佐し、文書事務及び財務に関する管理を行っている。	教育・保育目標の達成に向け、職員と共に教育課程・全体的な計画を編成・実施している。
	連携・協働	園・所の教育・保育課題解決に向け、保護者や地域、関係機関との連携・調整を図っている。	教育・保育目標の達成のため、学校評価等を適切に活用し、園・所の教育・保育活動を改善し、教育・保育活動の質の向上を図っている。
	子育ての支援	家庭や地域、関係機関と連携・協働し、組織としての子育て支援の体制づくりの中心的な役割を担い、また、地域の実態やニーズに応じた子育て支援の計画の作成や情報発信など、活動の核となっている。	職員一人一人に自身の資質能力とキャリアステージについて考えさせ、自律的な成長を支援・指導している。
アセスメント	様々なデータや園・所がおかれた内外環境に関する情報について収集・整理・分析している。	職員一人一人の心身の健康に配慮しながら、働き方改革を推進し、職務及び身分の管理・監督をしている。	
ファシリテーション	園長・所長を補佐し、園・所内外の関係者の相互作用を生かし、教育力・保育力の向上に努めている。	公正公平な評価を行い、職員の資質能力の向上及び組織の活性化を図っている。	



やまなし幼児教育センター

〒400-8510

甲府市武田4-4-37(山梨大学J号館内)

TEL:055-220-8143

FAX:055-220-8145

